

6 つわものどもが夢のあと (大泉駅周辺探訪)

「くわしん福祉文化協力基金」の助成を受けてつくりました

① 東一色大谷神社

創立年代不詳。往昔、大谷野摩里井上神社といい、神護景雲元年(767)6月、春日神社と合祀したと伝えられる。藤原小黒磨にかかわる伝承がある。

② 子良新田神明社

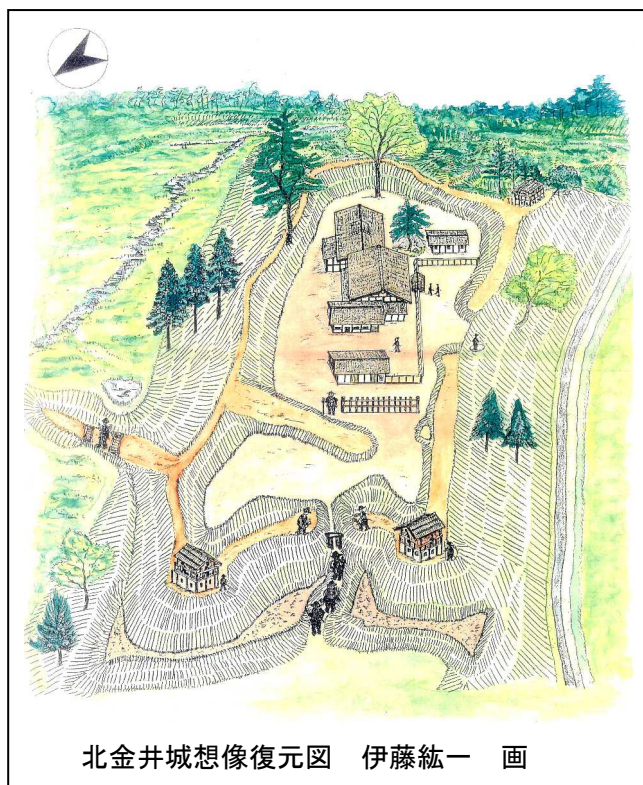
創立年代不詳。昔は若宮神社と称されていたが明治21年(1888)今の社名になった。社殿は明治末期に岡古墳(2号墳)の上に建てられた。

③ 岡古墳群(1~3号墳)

6世紀中頃のかなり巨大な勢力を持つ豪族の墓と推察され、1号墳は茶臼山と呼ばれる全長40mもある立派な前方後円墳である。

④ 金井城跡

永正2年(1505)種村大蔵太夫高盛が築いたとされ、南北約120m、東西約60mで、北と東側が深く落ち込んだ自然の溪谷に囲まれお堀があったとされることが確認できる。



⑤ 西方山円願寺

建長6年(1254)僧弘円が堂を設けて西方山円福寺と称し、密宗(真言宗)をひろめた。第6世僧円乗が長祿2年(1458)に寺号を円願寺に改めた。円願寺の鐘楼の屋根は、明治10年桑名別院の玄関を譲り受けて、鐘楼の屋根とされたものである。境内には金井城主種村一族を弔ったものとされる宝篋印塔がある。

⑥ 大泉大谷神社

天兒屋根命は春日大明神といわれ、往昔奈良の三笠山から桑名へ分霊遷座の祭この地に休輿されたのが由縁で今の地に創建されたと伝えられる。

⑦ 大泉駅・うりぼう

平成16年4月1日、大泉東駅と長宮駅が統合されて、大泉駅がそのほぼ中間の位置に開設される。隣に農産物直売場の「うりぼう」が併設される。